



京都地本ニュース

JR西労組

№309 2018年1月1日

西日本旅客鉄道労働組合 京都地方本部

発行責任者:川端 準一
編集責任者:宮前 裕子

〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町(京都駅構内 忘れ物センター2階) 電話N T T 075-342-0850 J R 078-2401・2402

次代に向けて、全組合員の総団結を！！

新たな安全計画スタートの年、安全最優先の職場を創り上げよう

JR西労組京都地方本部
執行委員長 川端 準一



あけまして
おめでとうございます

組合員そしてご家族の皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃の業務、JR西労組運動へのご協力に感謝申し上げます。

【安全の確立に向けて】
福知山線列車事故をはじめすべての事故を決して忘れず、事故の反省と教訓を胸に刻み安全の確立を最優先課題に位置づけて今年も全力で取り組みなければなりません。

私たちは、今日まで各級機関の大会や定期委員会、職場集会の



等で出された意見を集約し議論を積み重ねてきました。

今年度は、安全最優先の職場を創り上げようという思いを込めて、全分會を対象にした「安全考動計画2017検証アンケート」や、全組合員を対象にした「安全の取り組みに対する意識に関する調査」などを行い、あらゆる角度から職場における問題点の把握に取り組んできました。

また、事故を風化させない取り組みにも全力で取り組まなければなりません。今年度より、青年女性委員会に所属する組合員がすべて福知山線列車事故後の入社となりま

す。国鉄入社の先輩方がご退職されていくなか、JR入社で事故を知る組合員が中心となり、研修会や行事等で伝えていき風化防止に努めていかなければなりません。全組合員で安全最優先の職場を創っていきましょう。

【次代に向けて】

今年度の各級機関の大会スロガンは「結成25年の歴史に学び、安全を基礎に次代に責任ある運動を進めよう」です。

今一度、国鉄改革が断行されJR発足までに、大変な雇用不安や社会の支援があったことを忘れてはなりません。また、今日の安定した雇用や地位、労使関係は、幾多の苦難を乗り越えられた先人の努力と社会の理解と協力によるものです。

無責任な労働運動が国鉄を倒産に至らせた歴史を忘れず、私たちは、今後も将来にわたり、二度と雇用不安を惹き起こさないために、責任ある役割を果たしていかなければなりません。

安全を基礎に、組合員と家族の豊かさを求めて、「雇用の確保」「賃金をはじめとする労働条件」「働き甲斐」「今後の環境変化への対応」など、安心して働き続けられるよう「対立と協力」を基本に運動を進めていきましょう。

そのために、全組合員がJR西労組の活動に参加し、語り合い、助け合い、コミュニケーションを深めていき、

「総団結」して、全員参加で次代のJR西労組を創っていきましょう。今年が組合員の皆様とご家族にとって実りある年となりますようにお祈り申し上げます。頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます
二〇一八・一・一



© Kyoto Railway Museum 2015

執行委員長	川端 準一
副執行委員長	松田 幸宏
副執行委員長	北村 時彦
副執行委員長	西川 武浩
副執行委員長	藤森 健二
書記	西岡 圭歩
業務部長	飯山 圭司
組織部長	井上 裕司
福祉対策部長	梶原 英樹
政治対策部長	高阪 広子
文化レク部長	小林 洸太郎
安全対策部長	橋村 雄一
男女平等推進部長	藤原 葵
教宣部長	宮前 裕子
特別執行委員長	松井 海斗
会計監査員	柿崎 智
会計監査員	藤田 生喜
地本職員	鈴木 直子
地本職員	東本 真由美
京都支部職員	上田 和子
滋賀支部職員	宮岡 史恵

京都地本 2018 年安全と信頼の集い

1月22日(月)

ホテルグランヴィア京都

○第1部 新春セミナー 17:00~

○第2部 安全と信頼の集い 18:30~

~天まで駆けろ 春よ来い~

第21回JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会

2018年2月24日(土)

10:30開会♪♪

